

仕様書

1. 件名

新庁舎訓練用備品

2. 品名・数量・規格等

別紙のとおり。

なお、想定品以外で応札する場合は、製品の仕様及び標準小売価格を明記したカタログ等を添付し、公告に記載の方法で申請すること。

3. 納入期限

令和8年3月31日

搬入期間：令和8年3月5日から15日までの間に行うこととする。

その他詳細については発注者の指示に従うこと。

4. 納入場所

新庁舎 主訓練塔倉庫

新潟県新発田市中田町3丁目 地内

5. その他

- ・納入、組立及び設置にあたっては発注者の指示に従うこと。なお、搬入費用及び設置費用は受注者の負担とする。
- ・搬入にあたっては、搬入路の床、壁及びエレベーター内は引越業者の施した養生を使用することとする。ただし、各設置場所の床、壁及び扉その他関係する箇所には適宜養生を行い、搬入に際し建物又は既存物品を破損又は汚損した場合には現状復帰するものとし、その費用はすべて受注者の負担とする。
- ・納入にあたっては、発注者の指定する場所に設置すること。転倒防止措置が必要な製品については、発注者の指示に従い、受注者が、壁固定、上下連結又は横連結等の施工を施すこと。なお、固定金具等必要な部材についても、受注者の負担とする。
- ・梱包材料等は、受注者の責任において処分すること。
- ・納入後、瑕疵のあるものが発見された場合は、受注者の責任において速やかに代品を納品すること。
- ・受注者は、納品時に発注者が用意する備品管理用シールをその指示に従い貼付すること。
- ・納入物品について、納品後のメンテナンスにも十分対応できる整備体制を有すること。
- ・仕様書に記載されている事項の詳細及び記載されていない事項については、発注者の指示を受け、これに従うこと。

品名・数量・規格等

	品名	数量	規格・形状・寸法	仕様	想定品 (品名、品番等)
1	チルホール	2	・寸法 ：約 644×360×143 mm ・自重：約 18kg	・最大能力：1,600kg（ワイヤーロープにかかる張力） ・専用ワイヤーロープ径：φ 11.7mm（最大径） ・ハンドル長さ：700（Min）/1,159（Max）mm ・ワイヤーロープ破断強度：94.1kN ・安全ピン耐力：3,200kg ・レバー1往復で動くワイヤーロープの長さは70mmとすること。 ・パイプハンドル取手部の操作力が張力の1/40で操作できること。	（カツヤマキカイ） TU-16
2	ステンレス製三連梯子	1	・全長：約 8,725 mm ・縮長：約 3,540 mm ・全幅： 一連目 約 380 mm 二連目 約 352 mm 三連目 約 330 mm ・脚部：約 563 mm ・横棧間隔：約 325 mm ・自重：約 35kg	・荷重：一局所荷重 1300N ：分散荷重 1800N ・日本消防検定協会の型式適合評価を受けた合格製品であること。 ・主管・横棧・支管及び裏棧、掛金装置、滑車等の部材で、各連ごとに組み付け構成をすること。 ・各部材等は、構造に基づいて溶接を施すこと。 ・掛金部品、脚ゴムは全てボルト止め、滑車、取手類はリベット止めにて取り付けること。 ・滑り止め防止を伴う、サンドブラスト処理を横棧に施すこと。 ・伸縮操作に必要な、引きロープ（クレモナロープφ12）を設けること。 ・三連目先端には固定用とする補助ロープを機能上支障のないように取り付けること。 ・製品の溶接加工完成後には、サビ落とし調整を施すこと。	（関東梯子） KHFL-SIW87

3	チタン製一連梯子	1	・全長：約 3,100 mm ・全幅：約 340 mm ・自重：約 7kg	・日本消防検定協会の型式適合評価を受けた合格製品であること。 ・立てかけ角度 75 度における 1 局所許容最大荷重は、1300N（登降者 1 名）とする。 ・立てかけ角度 75 度における分散許容最大荷重は、1800N（登降者 2 名）とする。 ・つり下げ使用時における 1 局所許容最大荷重は、1300N（登降者 1 名）とする。 ・つり下げ使用時における分散許容最大荷重は、1800N（登降者 2 名）とする。 ・大かぎ部の使用許容安全荷重は、2700Nとする。 ・水平架てい使用時における 1 局所許容最大荷重は、1300N（登降者 1 名）とする。 ・水平架てい使用時における分散許容最大荷重は、1800N（登降者 2 名）とする。 ・水平架ていでの使用長さ制限は 3.1m以内とする。 ・下段部に突止（壁当て）を装備するものとする。 ・梯子の先端に、半円形のかぎを 2 個設けるものとする。 ・かぎの取り付けは、内側から 90 度の範囲で開閉できる構造とする。	（関東梯子） KHFL-CT31
4	救助訓練人形	1	・身長：約 165 c m ・体重：約 50 kg ・構成品： 人形本体 1 体 専用カバーオール 1 着 専用ブーツ 1 足	・ボディ内部は砕石パケット内蔵のポリプロピレン樹脂性により高い耐久性と柔軟性を要すること。 ・ボディ表面部：腐食性のキャンバス生地を使用し、特に負荷がかかる黒い帯の部分は高密度のポリプロピレンを使用していること。 ・カバーオール：ポリエステル製で破れ難く着脱が可能であり、洗浄ができること。また、手先部分はナイロン加工を施された PVCコーティングされていること。 ・足元に専用ブーツが装着出来ること。 ・洗浄後、または訓練等で濡れてしまった際、乾燥、保管がしやすい様、吊下げ用バックハンガーがついていること。	タフ・ダミー WRL-G50

5	救助訓練用安全マット	2	・寸法： 約 500×1,800×2,300 mm ・自重：30kg 以内	・表皮は塩ビ樹脂加工防水帆布を使用とするものとし、次のとおりとすること。 材質：塩ビ樹脂加工防水帆布 5MRF203 引張強度：縦 1380 、横 1200 N/ 3cm 以上 伸び：縦横ともに 30 %以下 引裂強さ：縦横ともに 78 N/cm 以上 防炎性：国土交通大臣認定 ・スポンジ2層及びウレタン1層の3層構造とし、各層には全面接着を施すこと。 スポンジ：東レペフ（発泡ポリエチレン 30 倍） ウレタン：アキレスSH ・ファスナーはナイロン製品を使用すること。 ・側面には取手が付属し搬送できること。 ・着地に伴う衝撃緩衝として、空気圧を排出するためのナイロン製ネット張り空気窓を計2箇所設けること。 ・各部の縫い合わせは適正であり、縫い飛び、縫い外れ、縫い目の曲がりがないこと。 ・各部の縫い始めと縫い終わり部分には、必ず3回以上1cm以上の返し縫いを施すこと。 ・マット側面部のファスナー縫製部には、ファスナーが隠れる程度の表皮と同質カバーを設けること。 ・縫製糸は、K P F ポリエステル # 5を使用すること。	(関東梯子) K H F S - B - 3 型
6	バスケットストレッチャー	1	・寸法： 約 2,160×610×190 mm ・自重：約 10 kg	・最大荷重：約 270 kg ・使用温度：-40～60 度	(F E R N O) モデル 7 1 (021711001)
7	チタン製バスケットストレッチャー	1	・寸法： 約 2,120×590×180 mm ・自重：約 7.8 kg	・フレーム部分がチタン製、底部のネット部分が高密度ポリエチレン樹脂製であること。 ・下半身部が先細の形状であること。 ・落下防止措置として、フレームにネットが取り付けられていること。 ・カラビナ通し孔（ストラットロード）が4箇所あること。 ・パススルー式バックル付きの要救助者固定用ベルトを4本付属し、固定側ベルトには、ベルトを緩める際の補助用タブが取り付けられていること。 ・要救助者がフレームに直接押し付けられない様に、底部のフレームとネットの間に黄色のプラスチック製の背板が取り付けられていること。 ・耐荷重：11 kN	(F E R N O) 726112 (03031003)

8	デジタル張力計	1	・ 寸法： 約 203×51×38mm ・ 自重：約 400g	・ 計測範囲：0～20kN ・ 電源：乾電池使用 ・ 最大能力が表示され、継続的に力のかかり方をモニターすることができること。	(FERNO) エンフォーサー (300750)
9	張力計	2	・ 寸法： 約 320×125×70 mm ・ 自重：約 4.5 kg (シャックル含む) ・ 構成品： 測定器本体 1 台 本体固定シャックル 2 個 収納箱 1 箱	・ 指針は 30kN まで測定できることとし、瞬間最大値が測定できるよう置針を併用したものであること。 ・ 指針誤差は、30kN を測定した場合で、±2%以内であること。 ・ 最小メモリは、1.0kN 以下であること。 ・ 目盛版の大きさは、直径 70mm 程度とすること。 ・ 本体上部に、製品名、製造番号、最大測定荷重を記載したプレートを固定すること。 ・ 収納箱は、アルミ製とし、本体及びシャックルを収納できる大きさであること。	(山文) TMD-N 3 0 0 0
10	消火体験装置	1	・ 寸法： 操作スタンド 約 300×415×950 mm 燃焼トレー 約 950×250×253 mm ・ 自重： 操作スタンド 約 12 kg 燃焼トレー 約 9kg	・ 燃料：プロパンガス ・ 使用圧力：0.02MPa ・ 電源：1.5V (単一電池) ・ 訓練用水消火器で消火できること。 ・ オプションで風除けが付けられる仕様となっていること。	(i l i u s) K e s u z o (S T S-3 0 0 0)
11	消火体験装置用風除け	1		No.10 のオプション品であること。	
12	火災燃焼実験装置	1	・ 寸法： 約 720×330×300 mm ・ 自重：約 19 kg ・ 構成品： 本体 1 個 木製ボックス 1 個	・ 耐火ガラスがあり炎や煙の流れなどを確認できること。 ・ 左右及び上部に開口部があり、空気の流れをコントロールすることができること。	(ニチボウ) ステンレス製ファイヤー コントロールボックス